

令和2年度のスケジュール(予定)

検討会は5年計画を立て、前半の3年で山岳部の適正な利用に関するビジョンと適正利用のための利用体験ランク設定と(管理)目標・方針の検討、後半の2年で施設整備及び維持管理、利用者管理とサービス提供、モニタリング等を検討するスケジュールとしている。

年次ごとに計画された本検討会の検討事項(設置要綱の第2条検討事項)を検討委員会の構成メンバーで議論し、「屋久島世界自然遺産・国立公園における山岳部適正利用ビジョン」への記載を進めている。前半3年間で適正ビジョンの1～6については記載が終わっている。

令和元年度は、検討会4回、講演会1回、作業部会3回を実施し、適正ビジョンの7～8について検討を進めてきた。令和2年度は、検討会3回、シンポジウム1回を予定しており、ビジョンの7～10への記載を予定している。

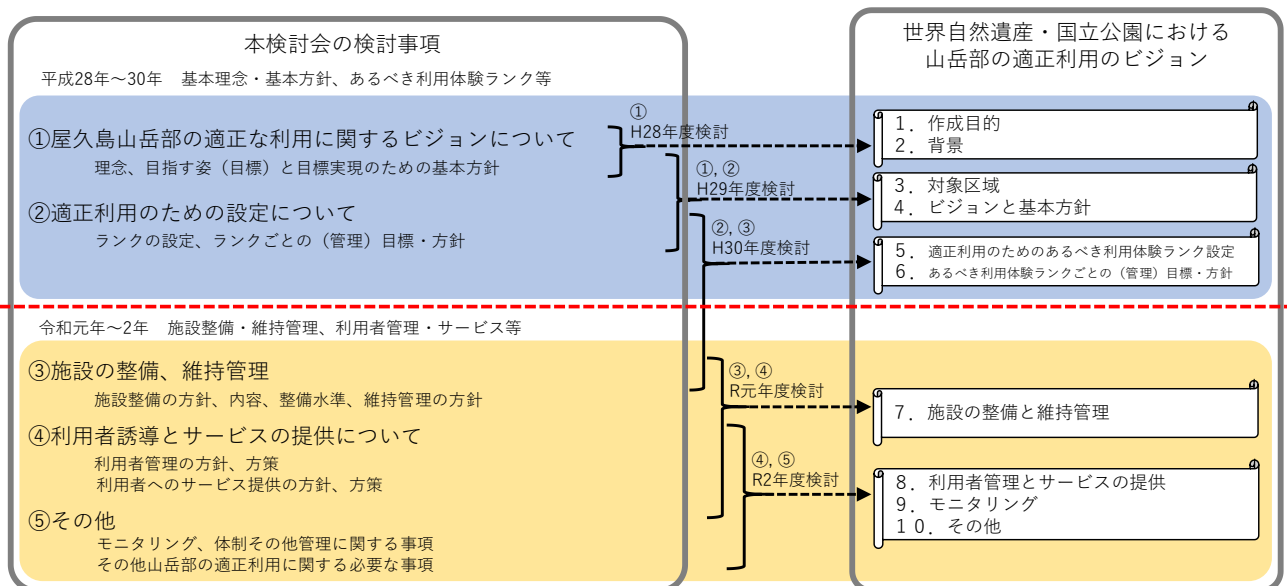


図1 検討スケジュールと山岳部適正ビジョンへの記載項目